



発行所 松山町役場 電話(松山)110・111 印刷所 十日町市本町3丁目 印刷 中

36年度町の新しい事業 浦田中学屋内体操场新築 大蔵寺原の牧野作り 町予算はなお百万余円の財源難

この町の町予算額は六、六六〇万円で一世帯当りにすると三万二千九百円である。昨年度に比べ予算総額では九百八十七万円の増となる。



大松山から大蔵寺原(○印の地点)を写す。左に遠く見えるのは百場山である。 一村山正氏写す

又蔵出では浦田中学校屋内体操场の新築、失業対策、造成八十二万円の増となる。 事業、町道維持修繕などがのりである。

行事予定
六月十七、十八日 都青年問題研究会・探鳥会、凌雲隊で。
七月一、二日 上越女子活動研究会、凌雲隊で。
七月十七、十八日 青年の野外活動指導会、大松山キャンプ場。

その主なものとなっているが、浦田中学の屋内体操场の建築にはなお約百万円が必要であり、紀價などによる財源の見通しが立ち次第予算追加されるものである。 財源の乏しい財源の三三%を教育費にさかねばならず他の部門については経費の範囲にとどまり、新規事業としては大蔵寺原の牧野造成八十二万円の増となる。

水梨青年学級開講(学級生三十余名)

本梨青年学級の開講式は「おやし」を一般公開し、その一ヶ月の学級計画を練り、昨午は浦田の青年学級と共に関係の指定青年学級に、日頃、かまってくれた

大蔵寺原のなぎ払い

大蔵寺原のなぎ払いは五月上旬から残雪をわけながらはじまっている。 プルトーザーがはいり本格的な作業ははじまるのは六月下旬頃の予定である。 大蔵寺原の放牧場としての見込面積は二〇町歩での造成事業に対して国、県を合せて七割の補助金が交付されることになった。

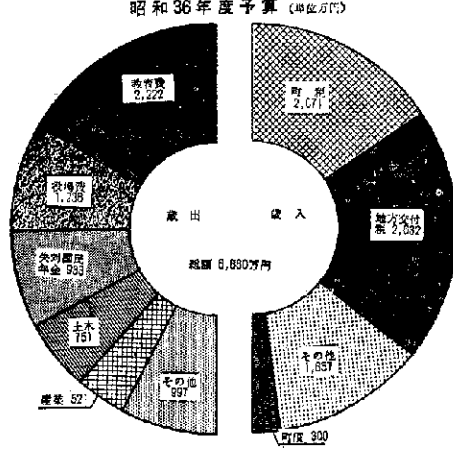
ことしの町の主な事業と経費

Table with 2 columns: Item (e.g., 消防小形ポンプ設置, 道路、橋維持改修) and Budget (e.g., 五五九, 五〇六). Includes a sub-section for '土木、産業は昨年なみ' and '新たに大松山観光道路を'.

Comparison table of municipal budgets for 1961 across various municipalities like 松之山, 松代町, 安塚町, 津南町.

共通の悩み励まし合つて

町婦人会事業計画、役員選出
五月十九日町連合婦人会は松之山公会堂で代議員会をおこなった。



町連合青年団は五月二十一日町役場で代議員会を行い、「幹事の青年団」「常連の事業」を反省して、多方面にわたつて青年一人一人の能力が発揮されることとが期せられている。 役員は 団長 丸山 定一 副団長 小口 恵一 副副長 大見 リヨ 地区団長は 三省地区 福原 利義 松之山地区 村山 英治 下布川地区 佐賀 信一 上布川地区 室橋 信俊 松里地区 佐藤 嘉男 浦田地区 丸山 定一の七氏が選出された。

幹部だけの青年団を反省 グループ活動に 町連合青年団は五月二十一日町役場で代議員会を行い、「幹事の青年団」「常連の事業」を反省して、多方面にわたつて青年一人一人の能力が発揮されることとが期せられている。 役員は 団長 丸山 定一 副団長 小口 恵一 副副長 大見 リヨ 地区団長は 三省地区 福原 利義 松之山地区 村山 英治 下布川地区 佐賀 信一 上布川地区 室橋 信俊 松里地区 佐藤 嘉男 浦田地区 丸山 定一の七氏が選出された。

次号予告
次号は八月一日付で発行します。一失業保険について」などを掲載します。

農休日は町一本で

―百姓を楽しく―

切望する婦人の立場

昨年秋、全町にわたって農休日についての調査が、よくよく公報にのつたが、ようやく農休日の関心が高まり「農休日を部落ごとにきめるのではなく、町一本にした方がいい」「町一本になれば、おらんとこにも農休日が出て、いんべだ」という声があちこちで聞かれるようになった。出稼先の青年から「……自分の部落にはまだ農休日がないのだが、こんなことでいいのだろうか」と訴えて来た。

「誰にも気がねなしに休める日がほしい」「自分の好きなように出来る日がほしい」という至極当たり前のことだが、果たされないでいる。何だかんだと遊びの日が大い月に一日くらいあるから農休日なんかいらぬという声もあるが、遊びの日があるからといって、かえりて、七月分から確定保険料となりまして、二重加入はできません。被保険者の異動はその都度届出を。

四月一日現在、届は提出されておりましたが、以後人員の異動は(転入、転出、出生、死亡、社会保険の加入)その都度被保険者証、認印携帯の上届け出られるようお願いいたします。なお事業所(土産業、建築業、会社、工場、商店など)に勤めてる人で、職場の健康保険共済組合に加入された本人及び被扶養者は四月一日から町の国保からは全く除外

農休日は若いもんの要求だといわれているが「農休日なんかあつたつて、何にもならない」ということを言う青年連のいる部落もある。然し「農休日なんかなくてもいい」という婦人はあまりいないのは確である。求めているのは婦人でありしかも相当の年齢になつてもその要求が根強いものである。そこには何か問題がありそうだ。

農休日は自分の日に
農休日に何をするかといふことを心配するよりも、農休日に自分の家族の者がそれぞれ、仕事から解放され、七月分から確定保険料とすることになります。

松之山季節保育所
猫の手もかりたいこの頃、松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。



松之山季節保育所で 滝沢常雄氏写真

同とし、あつた月何回作ることにした。園児は松之山四十九、五口、十、光岡八、新山十一、湯山十五、合計九十三人、湯山十五の五十三名に比べ、昨年の五十三名に比べ、飛躍的な増進の心配も、托児する親達の心配も、町内の各団体の代表者会議でとりきめ

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

期別	税額	納付月日	納付回数	交付率	金計納額
第2期	3,950	36.4.18	3	100	118.50
第3期	3,950	36.4.18	8	100	326.00
第4期	3,950	36.4.18	10	100	395.00
計	11,850		21		829.50

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

役場日記

雪とオヤジ

湯山で話し合ひで若い人達が百姓をきらつて皆んな都会に出て行つてしまふが出ていかない方法としてどんな方法があるかと話し合つた結果、兄弟連に財布を早く渡すなど話し合ひが色々とあつたが、どれだけの期間引止めておけるか。

この雪がえなかつたら相当のことが出来る。私達の先祖が何十年何百年とこの雪と闘つて来たのだ。私はこの土地を守つて松之山のおやじになれるか、又なれないか、そしていくら考えてもわからない。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。

松之山公民館から喜々と笑いや遊戯のうたの声がこえていた。